

松風(大・横・為・氏・陽・池・肖・三・吉・穂・徹・

証・正・明)

05 79 | 01 つくりたて、つくりは(た)て、横、つくりは

て、肖徹証正明

05 79 | 01 うつろはし給ふに(ウツ)ろはし給明

05 79 | 01 にしのたるにしのたいの明

05 79 | 02 まところ 政所横為吉まん所氏陽池

05 79 | 02 さまに、さま明

05 79 | 02 しをかせ給ふしをおかせ給穂

05 79 | 02 ひむかしのたいはひむかしのたいには

徹

05 79 | 03 ひろくひきつくるひ(く)陽ひろ穂

05 79 | 04 かりにてもかりにも穂

05 79 | 04 つとひすむへきつとひすへき正

05 79 | 05 へたて、へたて、池

05 79 | 05 しつらはせしつくらへはイせ三※

05 79 | 05 給へる給へり明

05 79 | 05 なつかしうなつかしく池

05 79 | 05 こまかなるこまかなり横為氏陽池肖三吉穂

徹証正明こまかなる(リ)明

05 79 | 06 御すみ所御すみか所氏御やすみ所肖徹

明御(ヤ)すみ所明

05 79 | 07 しをかせしを(お)かせ「朱」明

05 79 | 07 御せうそこ御消息為

05 79 | 07 のほり給ぬへきのほりぬへき横為氏陽池肖

吉穂徹証正のほり給へき三明のほりぬ(給)

へき「朱」明

05 79 | 08 猶なを(ほ)「朱」明

05 79 | 08 やむことなきやことなき明

05 79 | 09 人、たに、人、たに肖

05 79 | 10 ましらはむましろはむ氏

05 79 | 11 御おもてふせ御(お)もてふせ大おもてふせ

穂

05 79 | 11 あらはれめあら(は)れめ肖

05 79 | 12 ついてを、つゆ(い)てを「朱」明

05 79 | 12 人わらへ、ひとわらひ吉

05 79 | 13 さりとてき「ア」りとて「朱」明

05 79 | 13 おひいておひいて、肖三をひはて穂

※

05 79 | 14 あはれなれはあはれなる(れ)は池

05 80 | 01 思ひなけくにおもひなけく穂

05 80 | 01 つきはてぬつきてはてぬ陽

05 80 | 01 むかし昔も吉むかしの穂

05 80 | 01 は、きみの「は、」君の吉

05 80 | 01 なかつかさの宮中務宮吉なかつ「か」さの宮

証

05 80 | 02 きこえけるかきこえける穂

05 80 | 02 らうし給けるち(ら)うし給ける横、らうし

給ける「てノ上カラ給ヲ書ク」陽、らうしたま

ける池三(ら)れ)うし給ける「後補カ」肖、ら

うし給へる穂

05 80 | 02 わたりあたり明

05 80 | 02 ありけるを(おもしろき山里)ありけるを

為

05 80 | 02 御のち、「ノ」ち氏御のち「は」吉

05 80 | 03 はか、しうはか、しく氏穂はる(か)し

しう明

05 80 | 03 人も人、も明

05 80 | 03 なくてとしころあれまとふをなかりけるを

氏

05 80 | 04 やうにてやうにて「傍記アルカ」肖、ほとに

て吉

05 80 | 05 思はて、おもひはて氏、おもひず(は)て、

明

05 80 | 05 か、る(か、る)明

05 80 | 05 しつみそめしかともしつみはてにしかと

氏しつみは(そ)めしかとも池しそめしかと

も穂

05 80 | 06 なんナシ氏

05 80 | 06 すみかすみ□か「削ル跡アリ」氏

05 80 | 06 もとむるをもとむ(る)事を徹

05 80 | 06 まはゆきままゆき氏

05 80 | 06 人中、人かな穂

05 80 | 06 はしたなくはしたなき氏

05 80 | 06 む中ひにける、む中ひに氏、いなか(ひ)にける

吉

05 80 | 07 心ちも心ちもし吉

05 80 | 07 ふるき、ふる(る)き(き)吉、ふかき穂

05 80 | 07 なむ、ナシ穂

05 80 | 08 あけはたさむあけわたさん横為氏陽池肖三

吉穂徹証正明あつけわたさん横あけわたさ

むと穂

05 80 | 08 すりすか(り)「朱」明

05 80 | 08 かのこと、かのこと、く穂

05 80 | 08 人すみぬへくは人すみぬへく穂

05 80 | 08 つくろひなさなむや、つくろひなさむや

明

05 80 09 らうする ー らうする [らハチニ似ル] 氏陽池 ー
 (れ) うする 「後補カ」 肖
 05 80 09 人もものし給はず ー 人もものし給はず 正
 05 80 09 やうに ー やふに横為氏陽池肖三吉穂徹正 ー やう
 (ふイ) に証
 05 80 10 しもや ー しもへ穂
 05 80 10 春のころ ー 春ころ横氏陽池吉穂 春ゆ(本無)こ
 ろ三
 05 80 10 より ー より(本無)三
 05 80 10 内の大殿の ー 内大臣殿の横為陽内大臣殿
 氏 ー うちの大との ー 池 ※
 05 80 11 御たう ー みたう為陽池三
 05 80 11 ちかくて ー ちかうて吉穂
 05 80 11 いと ー (いと)横 ー い(ひ)と池
 05 80 11 けさはかしょう ー けさへ(は)かしょう大 ー けさはかし
 く為氏 ー けさはしょう陽
 05 80 11 なりにて ー なりて明
 05 80 12 はへる ー 侍か陽
 05 80 12 御たう ー みたう陽
 05 80 12 なむ ー ナシ氏
 05 80 12 はへるめる ー 侍める為氏陽池三穂明 ー 侍るめる
 「朱」明
 05 80 13 御かけに ー かけに氏
 05 80 14 かたかけて ー (かた)かけて池
 05 80 14 をい ー (を)にをり ー (を)に横陽 ー をい(ひ) ー (ひ)に
 「朱」明
 05 80 14 うちの ー 中の氏
 05 80 14 こと ー もはこと ー (も)はんと横 ー 事とんは
 陽

05 81 01 事ともをものせよ ー 事とも(を)のせよ
 明
 05 81 01 らうする ー けらうする陽
 05 81 02 しりつた ー へたまふ ー しりつたへぬ(給)陽
 ※
 05 81 02 かこかなるならひにてとしころ ー ナシ氏かこ
 かなるならひにてとし比徹かこかなるなら
 ひにてとしころ 「てカ」正
 05 81 02 かくろへ侍りつるなり ー かくろへ侍る也横
 池 ー かくろへ侍也陽 ー (かくろ)へ侍つるなり
 三
 05 81 03 みさうの ー 御庄の吉 御さうの穂
 05 81 03 田畠 ー 田はたけ(畠) 「朱」大
 05 81 03 いたつらに ー (いたつらに)池 ー いたつらに(本
 無)三
 05 81 04 故民部大輔の君 ー みんふの大夫のきみ横為氏陽
 吉穂 ー みるふの大夫 ー 民部大夫為陽吉穂 ー こみん
 ふの大輔のきみ池 ー こみふの大輔の君三
 05 81 04 申給はりて ー 申給て吉 申侍(給)りて明
 05 81 04 らうし ー らうし [らハチニ似ル] 氏陽
 05 81 04 つくり侍など ー つくり侍なんと 「朱」大 ー つく
 り侍と氏 ー つくり侍るなむと肖徹正 ー つくりな
 と穂 ー つくり侍をなむと証 ー つくり侍るを
 なむと明 ※
 05 81 05 その ー (そ)の明
 05 81 05 あたり ー わたり吉
 05 81 05 事ともを ー 事とも(なし) 本 ー を為 事とも(本
 ま)を氏 事なしともを吉
 05 81 05 思ひて ー 思て(ひて)大

05 81 05 つなしくき ー にくき横陽 ー つなしくき 「本
 ま ー ト傍記」為氏 ー つなしにて(く)き吉
 05 81 06 かほを ー かほ為穂
 05 81 06 はななどはな ー (は)に氏 ー はな(な)と吉
 05 81 06 うちあかめつ ー (うち)あめつ ー 穂
 05 81 06 はちふきいへは ー はらふきゆへは氏 ※
 05 81 06 などやうの ー などいふやうの横為陽 ー などふや
 うの 「本のま ー ト傍記」氏
 05 81 07 こ ー にしるまし ー (こ)にはしるまし三穂
 05 81 07 やうに ー やうにて陽
 05 81 07 ものせよものよき ー (せよ)吉
 05 81 07 券などは ー 春などは穂
 05 81 07 なむ ー (なん)吉
 05 81 08 その事とも ー この事とも明
 05 81 09 など ー なんと三 ※
 05 81 09 かくれは ー かくれ穂
 05 81 10 もの ー (もの)池
 05 81 10 かやうに ー (かや)と(う)に陽
 05 81 11 しり給はて ー おもひしり給はて穂
 05 81 11 わか君のさて ー さてわか君のさて穂
 05 81 12 人の ー 人三穂
 05 81 12 いひつた ー へん ー いひつ(た)えん横
 05 81 12 いまひときは ー 時は陽
 05 81 12 人わろき ー す 人わろききす横 ー 人わろきき
 は池明 ー 人わろききは(す)池 ー 人わろきき
 す(は)本 三 人わろき ー (は)明 ※
 05 81 13 おもほすに ー おほすに横為氏陽明
 05 81 13 つくりいて ー つくりはて ー 横陽肖徹証正
 明 ー つくりは(い)て ー 明

05 81 13 ところを^ところ三穂
 05 81 13 おもひいてたると思ひてたると穂
 05 81 14 ましらはむ^{まし}らん吉
 05 81 14 のみ^{ナシ}吉
 05 82 01 ようい^入ようい^ほと池^{よう}み^ほと本^三よ
 そ^うい明
 05 82 01 おほしなりぬ^おもほしなりぬ横^為陽池三
 吉
 05 82 01 これみつ^のあそむ^惟光朝臣肖
 05 82 02 いろひつかうまつる^いへろ^ひつかうまつる
 横
 05 82 02 さる^へきさる^所吉
 05 82 03 さまに^さき^まに池
 05 82 03 こ^かしこの^ここ^かしこの^吉こ^か
 しこに明
 05 82 03 ようみ^よそ^うい明
 05 82 03 給ひけり^給へ^ひけり大
 05 82 03 おかしうて^おを^かしうて^き「朱」「墨」
 明
 05 82 04 さやうの^さやうに^の吉
 05 82 04 すまゐ^すまひ^る池
 05 82 05 御たう^みたう陽池
 05 82 05 あたりて^いたりて陽
 05 82 06 かはつらに^かはつらに^いて^為※
 05 82 09 人^人は穂
 05 82 09 いみしう^いみしく^う池
 05 82 09 くとしつかはす^下つかはす氏
 05 82 09 としへつる^年へぬる明
 05 82 13 さめても^さめて^も為

05 82 13 わたりし^わたらせ^{リシ}明
 05 82 13 いと^{ナシ}池三穂^{いと}「傍点ハミセケチカ」
 明
 05 82 14 すくさむ^すくさん^くカ氏^すこさん吉穂過
 さむ徹
 05 82 14 たへかたう^たえかたく横陽穂
 05 83 01 さらは^さら氏
 05 83 01 わか君を^は我君を^氏若君を^は徹^我君を^は
 証^{わか}君を^は明
 05 83 01 みたてまつらては^みたてまつらて^氏吉^み
 たてまつらて吉
 05 83 03 かけはなれつれば^かけはなれぬれば穂
 05 83 03 かけと^まらむ^かけと^まらん横^為氏陽池三
 吉
 05 83 04 あさはかなるかたらひたに^あさはかならぬ
 かたらひにたに^肖徹証正明^{たに}「たに」明
 05 83 04 みなれそなれて^みなれ見なれて^そヲ削ツテ
 見ヲ書ク^為※
 05 83 04 わかる^ほとは^わかる^ほと横池^つわ^か
 る^ほと池
 05 83 04 た^{なら}さ^めるを^たなら^さな^めるを横^た
 ならさんめるを氏
 05 83 05 たのもしけなれと^たのもしけなれと横^為
 氏陽吉穂^たのもしけな^けれと池
 05 82 06 これこそは^これこそ吉
 05 83 06 なれと^{なん}めれと横^為陽三吉穂明^なめれと
 陽三穂明^なめれは^と池^{なん}めれと吉^な
 めれと明

05 83 06 思て^思て陽
 05 83 07 すくしきつるを^すこしつるを横^為氏陽池
 吉穂^すくしつるを池^吉穂^過しきつるを
 徹
 05 83 07 ゆきはなれなむも^ゆきはなれんも横^為氏陽
 池^吉穂^ゆきはなれけんも陽^ゆきはなれな^本
 無^むも三^ゆきはなれなむと明※
 05 83 07 いふせう^ゆい^ふせう吉
 05 83 08 はまは^氏
 05 83 09 かへらしかし^かはらしかし横陽
 05 83 09 そへて^そへて池^そへて三
 05 83 09 そてぬれかちなり^袖ぬれかちなり横^そ
 てぬれかちなる池穂明^そてぬれかちなる^り
 い池
 05 83 10 あか月に^あか月三穂^{あり}か^か月に吉
 05 83 10 秋風^秋風^松ノ上カラ秋ヲ書ク^陽
 05 83 10 す^{しく}て^すしく肖徹証正
 05 83 11 とりあへぬにとりあへ^えぬに吉^{とり}あ
 へぬに^りノ上カラヘヲ書ク^明
 05 83 11 みいたしてゐたるに^みいたしたるに穂
 05 83 11 こやより^こやよりも横^為氏陽池三吉穂^こや
 肖^こよ^ひや^{より}明
 05 83 11 ふかう^ふかく横陽穂^よふかう肖
 05 83 12 をこなひましたり^をこなひましたり陽^お
 となひるましたり徹正を^こと^いなひるまし
 たり証^おこなひぬ^いましたり^朱明
 05 83 12 たれも^たれ^も吉
 05 83 13 いと^{いと}明
 05 83 13 いとも^いと横陽^いとも為^肖吉徹正^い

ともけと(いと)も池

05 83 14 ほかには横為氏陽池三吉穂ほに「外ノ誤写カ」徹ほかへに証

証

05 83 14 みなれてみなれてみなれて池
05 83 14 まつはしまとはし吉

05 84 01 いましくいまはしく徹

05 84 01 かたときかた時(もイ)池かた時も吉

05 84 02 いかてかいかてかは池吉いかてか(は)

池

05 84 02 すくきむとすらむすきさんとすらん氏すく

さんすらん陽すくきさんとすらむと吉すく

さむ穂

05 84 03 わかれちに別路に「ヨイカ」徹

05 84 03 たえぬはおいのたえ(へ)ぬは老の徹

05 84 03 いたもゆしやとてをしのこひかくすいと

もゆしやとてをしのこひかくす池※

05 84 03 いたもいと横為氏陽吉

05 84 03 ゆしやとてゆしやとて吉

05 84 05 もろともにもろとんに氏

05 84 05 みやこはいてぎ都は出てき明

05 84 05 ひとり野中の「ヒ」とりの中の明

05 84 06 いとナシ肖穂徹正

05 84 07 かうきたるかうき(たる)横かうき、

たる吉

05 84 07 たのみてたのみにて徹

05 84 07 すてしすくし為すてへにし明※

05 84 07 はかなしやはかしや氏かゝるはかなしや

陽

05 84 07 御かたナシ氏

05 84 08 かきりもしらぬかき(り)もしらぬ三※

05 84 08 をくりたにたとせちにの給へと(を)くりた

にとせちにの給へと池

05 84 09 かつに(かた)に(明)

05 84 09 つけてナシ穂

05 84 10 うしろめたなきうしろめたき横池肖三徹証

正

05 84 11 人のくくに人のくにも(肖)

05 84 11 ことも横為氏陽池肖三吉穂徹証正

明事とも明

05 84 11 御ためと御ため肖三徹証正明御ため(と本)

三

05 84 12 思ひたまへたちしかとおもふたまへたちし

かと為(おも)ひ給たちしかと氏思給へたちし

かと陽池徹思たまひたちしかと吉(おも)ひ給

へたり(ち)しかと明

05 84 13 思しらる(おも)ひしらる(氏)

05 84 13 おほかりしかはおほくなにかは徹

05 84 13 ふるすらのふるすりやうの氏陽徹ふるし

ゆりやうの吉ふるきすらの穂

05 84 14 しつめるしつめ(へル)明

05 84 14 もとの(と)も横為氏陽吉も(と)もイ(の)

池のかとの正

05 85 01 おほやけわたくしにおほやけのわたくしに

「朱」明

05 85 01 御なきかけをんなきかけ氏なき御かけ

05 85 02 はつかしめむはつかしむ(めむイ)三

05 85 02 いみしさにいみしきに肖

05 85 02 すてつるすつる徹

05 85 03 と人にもひとにも(て)ノ上カラひとにヲ書

ク氏

05 85 04 しられにをし(ら)れにしを吉

05 85 03 思ひはなちて(おも)ひ(は)なちて氏

05 85 04 君の君も穂

05 85 04 給ひ給「トルカ」為氏陽吉穂給ヒ「後補カ」

三

05 85 04 ものおもほし(る)ものおほし(る)横氏陽も

のおほ(る)穂物をもおほ(し)る正

05 85 04 なんと「なカ」吉

05 85 04 かく横陽

05 85 05 はれまなくはなれまなく横

05 85 06 仏神を(を)横(を)氏(を)神(を)氏

穂

05 85 06 さりとも(さ)りとん陽

05 85 06 かく横陽

05 85 07 たまはしと給(は)しと明

05 85 07 心ひとつを(心)をひとつ氏

05 85 07 たのみ侍しにたのみ侍し(を)に陽

05 85 09 かなしう(かな)しく池三穂

05 85 09 はへりつれと侍れと陽侍りつる(れ)と

明

05 85 09 わか君若君徹

05 85 09 かういておはしましたる(か)く(う)いてもの

(を)は(を)しましたる陽

05 85 09 御すくせの御すくせ徹正

05 85 | 10 月日を 月日を □穂
05 85 | 10 すくし、 「ヲ」くり横陽 すこし為吉過し

徹

05 85 | 10 かたしけなう かたしけなく穂
05 85 | 11 みたてまつらさらむ みたてまつらむ(さら

ん)肖 みたてまつらさ覧「覧ノ見ノ部分ノ上
カラさヲ書ク」穂

05 85 | 11 心まとひは 心のまとひは吉

05 85 | 12 君たちは きみへたち)は横

05 85 | 12 するければ するへければ穂

05 85 | 13 むまる、 うまる、 穂

05 85 | 14 かへるらむ かへる)らん横 かへらむ徹証

正帰「ル」らん明

05 85 | 14 思なすらへて 思なすらへて吉

05 85 | 14 わかれたてまつりぬ わかれたてまつらん

氏 わかれぬたてまつりぬ陽 わかれたてまつり
給ぬ穂

05 86 | 01 いのちつきぬ へのちつきぬ)陽

05 86 | 01 おほしいとなむな おほしいとなん(な)池

※

05 86 | 01 御心 心徹

05 86 | 02 給ふなと 給ふなと)大

05 86 | 02 まで までは肖三徹証正明

05 86 | 02 わか君 我君「トルカ」為穂

05 86 | 03 御ことを 御事横為氏陽吉

05 86 | 03 つとめ つとめて為(御)つとめ肖

05 86 | 03 はへりぬへき 侍へき氏

05 86 | 04 うちひそみぬる うちそひみぬる吉 うちそみ
ぬる穂

05 86 | 04 御車は 御車「は」吉

05 86 | 04 ところせく 所せし(く)陽

05 86 | 04 かたへつ、 わけむも ナシ徹証正

05 86 | 05 しのひやかにと)しのひやかに事陽

05 86 | 06 むかしの人 むかし(へ)人「朱」大むかし人

横為氏池三吉穂

05 86 | 06 うらのうす(ら)の吉

05 86 | 07 いともかなしくて いと、物かなしく

て吉物かなしくて徹 いともかなしくて

明

05 86 | 07 入道は 入道明

05 86 | 08 あくかれ あくかれて池肖三※

05 86 | 08 としをへて 年「を」へて徹

05 86 | 10 心よりにし 心よりにし氏 心ゆきにし

吉

05 86 | 10 こきかへる 哉さしかへるかな氏※

05 86 | 11 すくしつ、 すこしつ、 為氏過しつ、 明

05 86 | 11 うき木に うき木(へ)大

05 86 | 11 われかへるらん 我かへるらん氏 わかかへる

らむ池

05 86 | 12 ひたかへす 日(ひかす)たかはす横 日かすた

かへす陽

05 86 | 12 心 御心穂

05 86 | 13 しなしたり へしなしたり)池

05 86 | 13 さまも さま陽

05 86 | 13 おもしろうて おもしろくて横陽

05 86 | 14 ところ ナシ徹

05 86 | 14 思ひいてられて 思ひてられて穂

05 87 | 01 つくりそへたる つくりかへたる明

05 87 | 01 なかれも なかれ陽

05 87 | 02 また ナシ穂

05 87 | 02 こまやかなるには こまやかなるには穂 こまやか

なるかたには徹

05 87 | 02 ありぬへし ありぬへき横為氏陽

05 87 | 03 せさせ せせ横

05 87 | 03 給けり 給へ(け)り徹

05 87 | 04 とかう、 とかく「くかうカ」穂かう明

05 87 | 05 すてし ナシ穂徹

05 87 | 05 いへるも いえへる)も為家るも「給ノ上カラ

家ヲ書ク」明※

05 87 | 05 恋しう 恋しく穂

05 87 | 05 御かたみの (御)かたみの肖

05 87 | 05 きむを 琴を吉

05 87 | 05 おりの おり徹

05 87 | 06 人はなれたるかたに 人はなれたるかた(本

無)に三、ひとはなれたれば穂

05 87 | 07 ひ、 きあひたり ひひき(あひ)たり横

05 87 | 07 ものかなしけにても のかなしけにて「後補

カ」肖

05 87 | 07 給へるに 給つるに「つカ陽給へる肖三

05 87 | 09 ひとりかへれる ひとりか(へ)れる「朱」

大、ひとほかへれる吉

05 87 | 09 山さとに ふるさとに横氏陽池三、ふる(山イ

さとに池

05 87 | 11 あかしくらすに あかしくらす横為氏陽池三

吉

05 87 | 11 中、 ナシ徹

05 87 | 11 おほさるれば おほさる吉

05 87 | 11 人をも人も徹
 05 87 | 12 えは、かりあへ給はてえは、かりあえ給は
 す為陽吉(あえ)あえ(あえ)吉(え)えは、かりもあへ
 給はす氏
 05 87 | 12 女君は女君には大女君には肖三徹証正
 明
 05 87 | 12 かくなむとかうなと穂
 05 87 | 13 せうそこ消息吉(せ)うそこ証
 05 87 | 14 いざや(い)いざや明
 05 88 | 01 かのわたりは(か)のわたり池
 05 88 | 01 心くるしくて心くるしうて吉穂
 05 88 | 01 みたう御たう氏池吉徹証正
 05 88 | 02 二三日は二三日は、池二三日徹
 05 88 | 02 かつらの院とかつらの院と「のノ上カラとヲ
 書ク」明
 05 88 | 03 ところ所に横陽
 05 88 | 03 つくらせくつくらせ大つころはせ横為氏池
 三吉穂
 05 88 | 04 あらためあらため「□ノ上カラあヲ書ク」
 為
 05 88 | 04 まちとをにとまちとをに(と)横まちとをに
 も(と)肖まちとをに吉
 05 88 | 04 心ゆかぬ(心)ゆかぬ為
 05 88 | 05 くらへくるしきくらへくるしき吉徹
 05 88 | 05 御心御心に池吉御心(に)池御心かな肖三
 明御心(哉)明※
 05 88 | 05 なこりなし(な)こりなし「みカ」吉
 05 88 | 05 世人もよ人の吉世の人も穂
 05 88 | 05 いふなるものをいふなるものを(と)て為い

ふなるものをと肖徹証正明
 05 88 | 06 なにやかやと(な)に(や)かやと池
 05 88 | 06 こせん御せん為氏陽池三穂証御前吉
 05 88 | 07 うときはうとき徹
 05 88 | 07 ませてくせて横陽
 05 88 | 07 たそかれときにたそかれ時のほとに穂
 05 88 | 07 かりの御そにかりの御そ吉(か)り(の)御そに
 証
 05 88 | 08 御心して御心つして横御心ちして池三
 正御心つかひして徹
 05 88 | 09 なまめかしうなまめかしく陽
 05 88 | 09 思ひむせへるおもひむせひつる肖三明思ひ
 む(せ)へる吉思ひむせつる徹証正おもひ
 むせ(へ)ひつる「ひトつハ別筆カ」明
 05 88 | 10 めつらしうめつらしく穂
 05 88 | 11 あさくあさくは肖三穂徹証正明
 05 88 | 11 いまゝていま(ま)て池
 05 88 | 11 あさましくあさましう為氏
 05 88 | 11 おもほすおほす氏陽肖穂徹証正明
 05 88 | 12 よ人よの人三穂
 05 88 | 12 もてさほくはもてさほく為氏陽吉
 05 88 | 13 なりけりなり(けり)証
 05 88 | 13 かくこそはかうこそは横為氏陽かくこそ
 徹
 05 88 | 13 すくれたる人のすくれたる人の三人のすく
 れたる穂※
 05 88 | 13 山くちは山くちに(は)証
 05 88 | 13 うちふみたるうち見えたる為※

05 88 | 14 なに心なきかなに心なき横池(な)に心なく
 穂
 05 88 | 14 あいきやうつきにほひたるを(あ)ひきやうつ
 きたるにほひを氏
 05 89 | 01 をとろへたりしおとろへたりしか為
 05 89 | 02 なとナシ穂
 05 89 | 02 なれなれて三ナシ徹
 05 89 | 02 すくし過し徹
 05 89 | 03 こゝにもこゝに氏こゝに(も)吉
 05 89 | 03 いとナシ穂
 05 89 | 03 わたらむ(た)はやすく(わ)たらん為
 05 89 | 03 ことも事(も)吉
 05 89 | 04 のたまへと(の)給へと(と)為
 05 89 | 04 いと(いと)横
 05 89 | 04 すくしてとすこしてと横為氏陽すくしてと
 三※
 05 89 | 05 契ナシ氏
 05 89 | 05 ところ(の)所々吉
 05 89 | 06 いまいまは吉
 05 89 | 06 くはへたるくはへ給徹
 05 89 | 06 おほせらるおほせらる(と)明
 05 89 | 07 みさうみしやう横為氏陽池穂御しやう氏陽
 池穂御庄吉
 05 89 | 07 あつまりあつさ(マ)り明
 05 89 | 07 たりけるも(と)りけるに徹証正(と)りけるに
 (も)明
 05 89 | 08 まいたり(ま)いたりあつまりたり吉
 05 89 | 08 せむさい(と)ものせんさい(と)も吉
 05 89 | 08 おれふしたる(と)をれふしたる横為氏陽(と)

れふしたるもみな横をれふしたるなと吉を
れふしたるなと穂

05 89-08 つくろはせつくろはせ穂

05 89-09 たていしともゝたていしとも氏陽池たて

へいしとへも氏

05 89-09 まろひまろひ「ヨイカ、まかへりカ」穂

05 89-09 しなさはしなさは氏※

05 89-09 おかしかりぬへきをかしかりぬへき三をか

しかきりぬへき穂※

05 89-10 ところかな所から(な)陽

05 89-10 きてもきて三明きても明

05 89-10 すくしすこし氏過し徹

05 89-11 心とまる心とまる(りてイ)池心とまるも肖

徹証正心とまりて吉心とまる「に」明

05 89-11 くるしかりきくるしかりとてける穂

05 89-11 こともことゝも氏池肖徹証正明事へとも

池事とものこと「校合カ」穂

05 89-12 うちとけうちとけて横

05 89-12 のたまへるたまへる池三穂

05 89-12 のそきてのそき穂

05 89-13 おいおい池

05 89-13 わたとのゝわたとのへ(ゝ)為わたとのゝの「

アルカ」徹

05 89-14 みつの水「の」吉

05 89-14 心はへ心えはる穂

05 89-14 なまめかしきなまめかし(き)陽なまか

しき徹

05 90-01 めてたうめてへたう穂

05 90-01 などのなと陽

05 90-02 いとしとけなきいとへしとけなき「未見」

横しとけなき「いノ上カラしヲ書ク」明

05 90-03 もとにもと「に」明

05 90-03 おほしたてたまへるおほしたてへたまへる

横おら(ほ)したて給へる証

05 90-04 人のゆへは人ゆえ穂

05 90-04 あはれにこそあはれ(に)こそ明

05 90-04 きこゆれいと(き)こゆれいと氏きこゆれい

と「はノ上ニイヲ書クカ」明

05 90-05 いたくいたく(へたてイ)池へたて吉

05 90-05 思すまし思ひすま(まい)し池思ひすくし

吉

05 90-05 心さし御心さし徹正

05 90-06 思をこそおもひをこ(コ)せ明

05 90-06 なむと(な)と横為氏陽穂

05 90-07 なつかしうなつかしく穂

05 90-07 の給のたまふを横陽のたまひ証

05 90-07 すてはへりしすて侍にし横為氏陽池三吉

穂

05 90-07 いまさらに「今」さらに明

05 90-07 思ひたまへみたるゝをとおもふ給へみたるゝ

を横陽思たまへみたるゝ為氏池思たまへお

もひ給氏おもひ給へ池「思たまへみたるゝ

を肖徹思たまひみたるゝを吉おもひ給みた

るゝを穂※

05 90-08 をしはからせ(を)しはからせ横

05 90-08 思ひ給へしられぬると思ひ給へしられぬな

と横池三思たまへしられぬると為陽おもひ

給しられぬると「穂ハ□□ノ上カラれぬヲ書

ク「氏穂」思たまひしられぬると吉おもひ給
へしられぬと証※

05 90-09 させナシ吉

05 90-10 御をひさきと御おひさきを三※

05 90-10 ゆへへ(ゆえ)陽ナシ徹

05 90-12 みこの御子の氏吉「みこの」三

05 90-12 すみ給けるすみ給へりける横陽

05 90-12 かたらせかたらはせ穂

05 90-13 かことかましうかしかましう池三かし(こ

とイ)かましう池か(こ)ことイ)かましう三

へかこと)かましう明

05 90-14 たとれともたとれとん氏

05 90-14 しみつはやとのしみつそやとの「為ハ□ヲ

削ツテそヲ書クカ」為陽肖吉徹証正明しみつ

は(そイ)やとの三し水は(そ)やとの吉

05 90-14 あるしかほなるあるしかは(ほ)なる吉あ

るしかほなり穂

05 91-02 いさらゐはいさらゐ(ゐ)は吉

05 91-02 おもかほりせるおもかほりする氏

05 91-03 にほひにほひを横氏陽池肖三「□□」にほひ(

吉

05 91-03 みてら御寺氏吉穂

05 91-04 わたり給ふてわたり給て横為氏陽池肖三吉

穂徹証正明

05 91-04 月(こ)と(こ)の吉

05 91-04 つこもりの日晦日吉

05 91-05 さかの念仏の三味さかの念(念)仏の三味

大釈迦の念仏は(しめさう行)三味為尺迦の

念仏三まい氏陽穂尺迦しやか陽さか穂(さ

かのね仏の三まい池三(さかのへさか)の池
 尺迦の念仏の三味吉
 05 91-05 事なと入事なと天ナシ横為氏陽吉徹証正こ
 と池肖三明(事)明
 05 91-06 たうのかさりたうのさかり穂
 05 91-06 などとさためをかせ給穂
 05 91-06 めくらしおほせらるめつ(く)らしおほて(せ)
 らる証めつ(く)らしおほせらる明
 05 91-07 ありしよありし夜為氏池徹正あり(へ)世
 吉
 05 91-07 すくさすすこさす吉過さす徹
 05 91-08 ものあはれなるにものあはれなるをに
 横
 05 91-10 かはらぬことのかはらぬ箏(コト)の「箏力」
 吉
 05 91-10 女「女房ノ房ヲ削ル」氏
 05 91-11 契しことを契(し)ことを穂
 05 91-11 たのみにてたのみきて証
 05 91-11 きこえかはしたるもきこえ返したるも横為
 氏陽吉
 05 91-12 にけなからぬにけならぬ穂
 05 91-12 なめれなるめれ吉
 05 91-12 こよなうこよなく横陽
 05 91-13 けるけり三
 05 91-13 えおもほしすつましうおもほしすつましう
 横為氏陽(おもほしおほし為氏)え(はい)
 おもほしすつましう肖えおほしすつましう
 穂
 05 91-13 わか君若君徹

05 91-13 つきもせずつきもしらす氏
 05 91-13 まほられ給ふまもられ給「横未見」横為陽池
 肖三吉穂徹おほせられ給(マホラレ給)「セ」
 ヲミセケチニシテ「レ」ヲ書ク」明
 05 92-01 二条の院二条院氏徹明
 05 92-01 まぬかれなむかしゆるされなんかし氏まぬ
 かれんかし池穂まぬ(ぬ)かれんかし池
 05 92-02 おもほせとおほせと氏穂徹正おもほせと
(と)吉
 05 92-02 いとをしくていとをしうて横為氏陽吉
 05 92-03 はちらひたりしかはちらひみたりしか
 吉
 05 92-04 むつれたまふをむつれたまふ横陽吉
 05 92-04 おはするさまみるかひありてをはするさま
 みる「かひありて「る力」吉
 05 92-06 おほとのもり御とのこもり陽穂
 05 92-06 すくしてすこして横氏陽肖穂証明過して
 徹
 05 92-07 御さうすく御さうそく横為陽池肖穂徹証正
 明御しやうそく氏吉
 05 92-08 みあらはざるへきくまにもみあらはかす(き
 る)へききまにも「ヨイカ」横
 05 92-09 あらぬをあらぬ(お)吉
 05 92-10 とくちにとて(く)ちに吉
 05 92-10 わか君若君徹
 05 92-11 たまひてたま(ひ)て大たまて池三
 05 92-11 くるしかりぬへきくるしかる(りぬ)へき
 横くるしかる(りぬ)へき陽※
 05 92-11 うちつけなれうちつけなれ「りヲれ二直ス

カ「吉うちつけなれは徹正
 05 92-12 いといと徹
 05 92-12 さとをしやさと(ほ)を(を)しや大
 05 92-12 はるかに(はる(か)に)横
 05 92-12 思たまへおもひたまへ為氏池三おもふたま
 へ吉
 05 92-12 たえたりつる(たえ)たりつる証たりつる
 明
 05 92-13 いまからの今日からの横陽いまさらの
 氏
 05 92-13 御もてなし(御)もてなし吉
 05 92-13 おほつかなくおほつかなく穂
 05 92-13 など(なん)と三
 05 92-14 給へるをしたひ給へは給へ(る)をしたひ給
 へ(は)池
 05 92-14 ついりたまひてついでたまひて大明ついで
 ゐたまて肖証正ついでたまへ(い)て明
 05 93-01 身にこそ心(み)にこそ陽
 吉
 05 93-01 しろしにてもしはしにても「はアルカ」
 吉
 05 93-01 もろともにてはもろともにては、吉も
 ろともにてはいて穂
 05 93-02 うちわらひてうちほらひて氏明
 05 93-03 かくなむと「かくなん」氏かくなと穂
 05 93-03 ふしたればふし給へれば横陽ふし給たれば
 穂
 05 93-03 とみにしもとみにも三
 05 93-04 なたはらいたかればなたはらいたかれば三
 ※

05 93 04 しふ／＼にしま／＼に穂
 05 93 05 かたはらめいみしうなまめいてよしありたを
 やきたるへかたはらめいみしうなまめひてよ
 しありたはやきたるへ氏
 05 93 06 みこたち御こたち穂
 05 93 07 かたらひ給ふとてかたらひ給いて給ふとて
 肖徹正かたらひ給いてたまふとて証
 05 93 07 かへりみ給へるに返み給に陽
 05 93 08 きこゆきこ多穂
 05 93 08 いはむかたなきいはんかたなく(き)横
 05 93 08 御かたちかたち穂
 05 93 08 いたういたう横
 05 93 09 給ひにける給ひにけり徹証正明
 05 93 09 御すかたなど御すかたなど氏御すかた池
 三
 05 93 09 かくてかうて穂
 05 93 09 もの／＼しかりけれと物／＼しかりければ
 (と)肖
 05 93 10 あいきやうのあいきやうのみ横陽あぎ(い)
 行の氏
 05 93 10 こほれいつるこほれをつる横為陽池三吉こ
 ほる氏
 05 93 11 とけたりしとけさりし横陽とけた(さ)り
 し横
 05 93 11 ゆけひのせうゆけいのせう陽
 05 93 12 かうふりか(う)ふり氏かふり穂
 05 93 13 きしかたのきしかたゆ(の)池
 05 93 13 はへらねとはへらぬ(ね)と肖
 05 93 13 えこそ(え)こそ「朱」大明こそ横為氏陽池

三吉穂「え」こそ明
 05 93 14 侍つる侍へる証
 05 93 14 おとろかしおとろへか(し)肖
 05 93 14 やすかたにやすかに吉
 05 94 02 たとられつるにたとられつるをに横たとら
 れつるを(に)陽
 05 94 02 人もものし人ものし正
 05 94 03 思ひなきにしも(思)なきにしも横おもひお
 もひなきにしもは穂
 05 94 03 いま(い)ふ(ま)明
 05 94 04 ことさらにとことさらに「と」証
 05 94 04 よそほしく(よ)そをしく「□ハよノ書キ
 損ジ」吉よそほしう穂
 05 94 04 かしかましようかしかましく横陽(かし)かま
 しく横かましよう明
 05 94 05 しりにしりにて吉
 05 94 05 かる／＼しきかろ／＼しき為陽吉穂徹
 05 94 06 いたういたうと証
 05 94 06 からかり給かう(ら)かり給池
 05 94 06 くちをしようくちをしく吉
 05 94 07 侍にける侍しにける横侍りにけり池
 05 94 07 おもひ給へられしかは思給へられしかは為
 陽吉徹明思給へられしに(かは)陽
 05 94 07 けさけさは横為氏陽池あさ明
 05 94 07 まいり(ま)いり池
 05 94 07 侍つる侍ける三侍る吉証明侍へる「へカ」
 正
 05 94 08 またしようまたしく横池
 05 94 08 侍りけり侍りけれ(り)池

05 94 08 のへの色こそさかりにはへりけれ(野への色
 こそさかりに侍けれ)池
 05 94 08 はへりけれ侍りにければ明
 05 94 08 なにかしのおそむなに「か」しの朝臣氏
 05 94 09 かつらひて(か)つらひて氏
 05 94 09 なんとと穂
 05 94 10 かつらとのにとてかつら殿に(と)て横
 05 94 10 おはしましぬをはしぬ穂
 05 94 10 にはかなる(に)はかなる吉
 05 94 10 御あるしときはきて御あるし(と)しきはき
 て「ミセケチ朱」大御あるししきはきて「池
 八後出しニミセケチカ」横陽池肖三吉穂徹証
 正明御あるしきはきて為氏※
 05 94 11 うかひともうかひとん陽
 05 94 11 あまのさへつりあまのさは穂
 05 94 11 おほしいてらるおほし出て明
 05 94 11 きむたち「きみたち」氏君たち肖
 05 94 12 ことりことは(り)吉
 05 94 12 するししはし横陽
 05 94 12 おきのえた(を)きのえた池おぎ(ヨキ)
 のえた明
 05 94 13 おほみきおほ君陽おほきみ「き」証
 05 94 13 すむなかれて巡流なかれて「ヨイカ」吉す
 みなかれて穂
 05 94 13 あやうけなればあやうければ横陽あやうけ
 なるまで「削訂カ」為あやうけなれと肖徹証
 正明
 05 94 13 ぬひにまきれて人／＼ぬい(みた)れて「削
 訂カ」為

05 94 14 おはしましおはし(ま)徹
05 94 14 つくりわたしてつくりわたし明
05 94 14 さしいつるほとにさしい(つ)るほとに池
し出ほる(ほと)に徹

05 95 01 おほみあそひおほあそひ穂
05 95 01 ひきものひきもの(は)肖
05 95 01 ひは(ひわ)池※

05 95 01 ふえともふえとん陽
05 95 02 あひたるあた(め)ひたる氏
05 95 02 ふきたつるふきた(つ)る横ふきたる

為穂
05 95 03 たかくたかう横為陽池三吉穂かう氏たか
く(う)明※

05 95 03 よの夜の為氏三吉穂徹正明
05 95 03 ほとにほと陽
05 95 03 殿上人殿上(人)明

05 95 04 うへにうゑ穂
05 95 04 さふらひけるを(候)けるお(□)候ノ書
キ損ジ吉

05 95 05 あくひあく(る)日横三あく(る)日陽あ(へ)く
日明

05 95 05 かならず(か)かならず「朱」大
05 95 05 いかなれはと(い)かなる(へ)けれはと氏
05 95 06 かうかく横陽

05 95 06 とまらせ(と)まらせ陽
05 95 06 御せうそこ御せうそく穂
05 95 06 あるなりけり(あ)る(へ)なりけり池
05 95 07 御つかひは(く)ら人の弁なりけり(御)つかひは

蔵人の弁なりけりイ三

05 95 07 くら人の弁くら人の(左中)弁為※
05 95 07 なりけりなり池
05 95 08 かはのをちなる夜は(河□)のをちなる
吉

05 95 08 かつらのかけは(いつ)らのかけは穂
05 95 08 うらやま(う)と浦山(し)と氏浦山(う)と「他
本」吉うらやま(う)と穂

05 95 10 ゑひくは(り)ぬ(え)いてなりぬ横(え)いて
くは(り)ぬ氏(え)いてすなりぬ陽(え)いくわ
(は)りぬ吉

05 95 10 まうけのものもさふらは(さ)りければおほ(る)に
わざとならぬナシ穂
05 95 11 さふらは(さ)りければ(さ)ふ(ら)は(さ)りければ

池
05 95 11 まうけのもの(事)うけのもの横氏陽(ま)うけ
の物明

05 95 12 とりあへたるに(と)ありあへたるに横
05 95 12 きぬひつ(き)ぬひつ(ツ)明
05 95 13 弁は(弁)穂

05 95 13 とく(と)かく「カアルカ」氏
05 95 13 かへり(返)て氏
05 95 13 さう(さ)く(さ)う(そ)く横為氏陽池肖吉穂徹証正

明
05 95 14 行(き)やう(か)う(為)行(か)う(池)三
05 96 01 きこ(え)給(ふ)きこ(え)させ給穂

05 96 01 心は(へ)御心は(へ)三
05 96 01 中(な)かに吉
05 96 01 うち(す)ん(し)うち(す)し池三

05 96 01 あ(わ)ち(し)ま(あ)は(わ)ち(し)ま「あ(ノ)ミ(セ)ケ(チ)

ヲ削ルカ池
05 96 02 みつね(か)のみつね横為氏陽吉
05 96 02 ところ(か)ら(か)と(所)からと横氏陽池吉(所)から
かもと肖三徹証正明

05 96 02 の給(ひ)いてたるに(の)たまひ(い)てたるに横
「の」たまひ(い)てたるに穂の給(ひ)いてたるに
も徹正

05 96 03 もの(あ)は(れ)なる(あ)は(れ)なる徹正
05 96 04 て(に)とる(は)かり(と)「テ」(に)とる(は)かり(池)て
にとる(は)かり「とカ」証

05 96 04 さ(や)け(き)や(さ)や(け)きは「はカ」穂
05 96 04 頭(中)将(頭)の中(将)徹証正
05 96 05 左(大)弁(右)大(弁)「池(ハ)右(カ)」横(為)池

05 96 06 院(故)院「□」ヲ削(ツ)テ故(ヲ)書(ク)氏
05 96 06 御(と)き(に)も(御)時(へ)も(陽)

05 96 06 つ(か)う(ま)つ(り)な(れ)し(ま)い(り)な(れ)し(為)
05 96 07 雲(の)う(へ)の(雲)の(う)へ(に)明
05 96 08 あ(め)れ(と)あ(ん)め(れ)と(氏)あ(は)め(れ)と(陽)

05 96 08 な(む)ナシ氏
05 96 08 け(ち)か(う)け(ち)か(く)横(陽)穂
05 96 09 ち(と)せ(も)へ(な)つ(か)し(う)ち(と)せ(も)為

05 96 09 み(き)か(ま)ほ(し)き(見)き(か)ま(ほ)し(き)池(み)き
かまほ(し)き吉※
05 96 09 を(の)え(も)を(の)え(も)「後(出)の(ニ)ミ(セ)ケ(チ)

カ肖
05 96 09 く(ち)ぬ(へ)けれ(と)く(ち)ぬ(へ)く(れ)と(陽)く(ち)ぬ
へ(れ)は(と)イ池

05 96 10 い(そ)き(い)そ(き)り(徹)

05 96 | 10 給ふ給ぬ陽ナシ明
 05 96 | 10 ものともものトン陽
 05 96 | 10 かつけてかつきて三かきつけて吉
 05 96 | 11 いろあひ色ざし氏
 05 96 | 12 近衛つかさ近(兵)衛つかさ肖
 05 96 | 12 なたかきなたかき横なたき氏なたら(か)き池
 05 96 | 13 そのこまそのに(こ)ま吉
 05 96 | 13 色色色</の横池三※
 05 96 | 13 ふきおほふかとふきおほふはかと横ふき
 <に>おふかと為
 05 96 | 14 ひきひきを横為氏陽池肖三吉穂ひき
 [を]吉
 05 96 | 14 へたてへたて[て]吉
 05 97 | 01 なこりな<こり陽
 05 97 | 01 さひしうさひしく横陽吉穂
 05 97 | 01 御せうそこ御消息為吉せうそこ池三御せうそこ「御二朱ミセケチカ」明
 05 97 | 01 せてとおとも御心にかゝれりとのにおはしてせて<おとも御心にかゝれり殿におはして>明
 05 97 | 02 山さとの御物かたりなときこえ給ふ山里の御もの語なと聞え給ふ明
 05 97 | 02 など補入横
 05 97 | 02 いとまいと横陽
 05 97 | 03 すきつればすきたれば氏
 05 97 | 03 この<この明
 05 97 | 04 しひとめしにしりとめし<横しりとめしそに陽

05 97 | 04 なやましなやましや横陽
 05 97 | 04 おほとこのこめり御とのこめり陽穂
 05 97 | 05 みえ給へと見給へと氏※
 05 97 | 05 なすらひなすらへ吉
 05 97 | 05 おほしくらふるもしみておほしくらふるも肖三穂おほしくらふるを(も)明
 05 97 | 06 わるきわるき横為氏陽池吉穂明
 05 97 | 06 なめりなんめり為氏なり穂
 05 97 | 06 われはわれと我は我はと吉
 05 97 | 07 内へ内に為
 05 97 | 07 内へ内に為
 05 97 | 07 かき給ふはかい給は氏
 05 97 | 08 つかはすをこたちなとつかはす御こたちなと穂
 05 97 | 08 にくみきこゆにて(く)みへきこゆ吉
 05 97 | 08 そのよその夜氏陽池三吉穂徹正明
 05 97 | 09 とけさりつるとけや(さ)りつる穂
 05 97 | 09 夜ふけぬれとよふけぬれと為氏三吉夜ふけぬれは(と)肖
 05 97 | 09 まかて給ひぬまかてたまふ横陽
 05 97 | 10 御かへり御返事横為氏陽吉御返穂
 05 97 | 10 えひきかくし給はてえひきかくさて氏
 05 97 | 10 にくかるへきにくかりける穂
 05 97 | 11 ちらむもちらん(へ)横
 05 97 | 12 御けうそく御けうそく氏
 05 97 | 12 御心のうちには御心の中には氏御心のうちに徹証正明
 05 97 | 13 ことに「にニミセケチカ」証
 05 97 | 13 ものたまはすもの(へ)たまはす大

05 97 | 14 ひろこりなからひろけなから三
 05 97 | 14 女君女きみ君横
 05 97 | 14 みたまはぬ身たはぬ正
 05 98 | 01 御ましり御け(ま)しき(り)池
 05 98 | 01 わつらはしけれわ<つらはしけれ明
 05 98 | 01 うちゑみ給へるうちゑみたる給へる陽
 05 98 | 01 御あいぎやう御あい行やう池
 05 98 | 02 まことはまことに穂
 05 98 | 02 らうたけなるものをらうたけなりしものを為
 05 98 | 03 ほとも専ほとも穂
 05 98 | 03 わつらひわ<つらひ氏
 05 98 | 04 心に御心に氏
 05 98 | 04 おもひナシ徹
 05 98 | 04 御心に心に氏
 05 98 | 04 思きため思はくみ陽
 05 98 | 04 こにてはくみ心(こ)におもひてはくみ横
 05 98 | 05 たまひてんやたま<ひてんや大為たまてんや池肖三証正
 05 98 | 05 ひるのこかひるのこの「かヲ削ッテ後出のヲ書クカ」池ひるのた(こ)か吉
 05 98 | 05 さまなるもさまなるを穂
 05 98 | 06 思ひすてかたうみすてかたう氏
 05 98 | 06 いはけなけなるいはけ<なけなる明
 05 98 | 06 まきはさむまきはさん三※
 05 98 | 06 おもふをおもふをも横為氏陽吉おもふ<池
 05 98 | 07 おほさはおほ[さ]すは吉

05 98 | 07 きこえ給ふきへこえ給ふ大
 05 98 | 07 おもはずにのみをわすれのみ穂
 05 98 | 08 せめてすこしせめて穂
 05 98 | 08 うらなくやはうらなくやは池うらなくや
 三穂
 05 98 | 08 御心には御心にそには「ミセケチアルカ」
 吉
 05 98 | 09 いとナシ徹
 05 98 | 09 ようよく氏

05 98 | 09 かなひぬへくかなひぬへう氏
 05 98 | 10 わりなうわりなく横陽穂わりなかり
 氏
 05 98 | 10 らうたきものにしたまふらうたかり給
 氏
 05 98 | 10 えてみて「みカ」吉
 05 98 | 11 むかへやせましとむかへやせましと証
 05 98 | 11 おほしみたるおほしみたれ吉
 05 98 | 11 こと事へは肖

05 98 | 11 いとナシ正
 05 98 | 12 みたう御堂為氏池吉穂徹
 05 98 | 12 念仏ね仏池三御念仏穂
 05 98 | 13 へかめるをへかかめるを氏明へかかめる
 を明
 05 98 | 13 おもへとも思へとん陽
 05 98 | 14 ものおもはしからぬものおもはしからぬみ
 なれきのみなれそなれて穂